

Electronics
and
Semiconductor



Transportation



Machinery



Stone
and
Construction



Other



株主のみなさまへ

第97期 報告書

2015年4月1日  2016年3月31日



旭ダイヤモンド工業株式会社

証券コード：6140

ごあいさつ

株主のみなさまにおかれましては、日頃より当社へのご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、創立80周年を迎える2017年度を最終年度とする「中期経営計画2017 — Polish Up Asahi —」を昨年5月に策定いたしました。計画達成に向け、「製品開発」「サービス」「人材育成」というテーマに全社を挙げて取り組み、全力を尽くしてまいります。

ここに、第97期（2016年3月期）の業績と次期の見通しについてご報告させていただきます。

株主のみなさまには、今後とも倍旧のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



2016年6月

代表取締役社長 片岡 和喜

Q 当期(第97期)の業績はいかがでしたか？

A 輸送機器、機械業界向けは堅調でしたが、電子・半導体業界向けが前期を下回りました。

経済環境は、国内外とも一進一退が続いており、不透明感が増しています。この1年、当社は積極的な販売活動と製品開発に努めてきました。その結果、輸送機器業界と機械業界ならびに石材・建設業界向け関連工具の販売は前期を上回りました。一方、販売構成比の高い電子・半導体業界向け関連工具の販売は、液晶ガラス関連工具やサファイア加工用電着ダイヤモンドワイヤが大きく減少し、前期を下回りました。

以上の結果、当期の売上高は454億59百万円（前期比0.2%減）と前期をわずかながら下回りました。利益面においては、売上高の伸び悩みや電着ダイヤモンドワイヤの販売単価下落の影響により、営業利益は47億50百万円（前期比7.5%減）、経常利益は50億92百万円（前期比15.0%減）、また中国・上海の連結子会社における合理化費用の引当金繰入額1億20百万円の特別損失を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は33億38百万円（前期比6.9%減）となりました。

なお、期末配当金は期初の予想通り1株につき15円、中間配当金と合わせた年間配当金は前期と同じく1株につき30円となりました。

Q 電着ダイヤモンドワイヤ「EcoMEP」の状況は？

A ウェーハ価格の低下により販売単価が下落し、売上は前年を下回りました。

当期における「EcoMEP」の売上高は99.5億円（前期比6%減）にとどまりました。

サファイア向けは、販売数量・単価ともに下落したことから前期を大きく下回りました。

太陽電池向けは、需要増により販売数量は大きく増加したものの、ウェーハ価格の低下等により販売単価が下落し、厳しい競争にさらされております。このような環境の中、当社の強みである高品質“細線化”の推進、安定した大量供給能力を生かし、価格競争を避けつつ、着実に拡販を図ってまいります。

Q 中期経営計画2017の進捗は？

A 世界市場でのシェア拡大に備え、販売拠点の整備を行いました。

創立80周年を迎える2017年度を最終年度とする「中期経営計画2017-Polish Up Asahi-」に取り組んでいます。世界シェア10%、連結売上高で500億円を目指す「GLOBAL510」の達成が当面の大きな目標です。

当社グループが、持続的な成長をするためには、世界市場での売上・利益拡大が必要であり、将来に向けた事業基盤づくりのため、当期においては、メキシコ、マレーシア、スウェーデンに販売子会社を設立し、販売体制を強化しました。

計画策定から1年が経過し、事業環境は一段と厳しさを増しておりますが、「製品開発」「サービス」「人材育成」というテーマにグループ一丸となって取り組み、中期経営計画の達成に向け全力を尽くしてまいります。

Q 次期(第98期)の見通しをお聞かせください。

A お客様のさまざまなニーズに対応する製品を開発し、ダイヤモンド工具の拡販を推進します。

国内経済は、消費の回復や原油安などが下支えし、緩やかな景気回復が持続すると予想されますが、海外経済の減速や円高進行の影響が懸念されます。世界経済では、米国および欧州などでは緩やかな回復が予想されますが、米国の金利引上げや資源価格低迷の影響、中国など新興国の景気減速など、世界経済の不透明感はさらに強まっています。

このような状況の中、当社は販売活動を国内外で積極的に展開するとともに、お客様のさまざまなニーズに対応する製品を開発し、主要なお客様である電子・半導体業界、輸送機器業界、機械業界および石材・建設業界への関連工具拡販を推進します。また、電着ダイヤモンドワイヤについては、太陽電池シリコンウェーハ加工用を中心に販売増を計画しております。

第98期の連結業績予想 (2016年4月1日から2017年3月31日まで)

売上高	46,500百万円	(当期比 2.3%増)
営業利益	4,230百万円	(当期比 11.0%減)
経常利益	4,550百万円	(当期比 10.6%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,350百万円	(当期比 0.3%増)
年間配当金	1株当たり28円(中間14円、期末14円)	

※ 当報告書に記載の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

旭ダイヤモンドグループのビジネスフィールド

当社グループは、世の中に存在する最も硬い素材であるダイヤモンドおよびCBNを使用した工具を製造・販売しており、「切る」、「削る」、「磨く」、「穿つ」などといったものづくりの基本となる工程において、幅広い業界のお客様から高い信頼を得ております。

電子・半導体業界

Electronics and Semiconductor

中国を中心に太陽電池向け電着ダイヤモンドワイヤの販売量は伸びましたが、ウェーハ価格低下による販売単価の下落等を受け、売上高は201億33百万円(前期比4.9%減)となりました。



売上構成比

44.3%



売上高

20,133百万円



売上高 (単位: 百万円)

■ 第2四半期

■ 通期



輸送機器業界

Transportation

国内自動車メーカーの海外での生産増や、国内外での航空機エンジン関連工具の需要増に加えて、高品質工具の拡販により、売上高は84億39百万円(前期比8.8%増)となりました。

売上構成比

18.6%



売上高

8,439百万円



売上高 (単位: 百万円)

■ 第2四半期

■ 通期



機械業界

Machinery

軸受業界や工作機械業界の国内生産が減少した一方、超硬工具業界の主な需要先である自動車や航空機の世界生産が増加したことを受け、売上高は93億68百万円(前期比0.2%増)となりました。



売上構成比

20.6%



売上高

9,368百万円

売上高 (単位: 百万円)



石材・建設業界

Stone and Construction

国内公共事業の工事量が伸び悩んだ影響を受けた一方、海外鉱物資源探査でのスポット需要を取り込んだことにより、売上高は55億41百万円(前期比4.6%増)となりました。

売上構成比

12.2%



売上高

5,541百万円



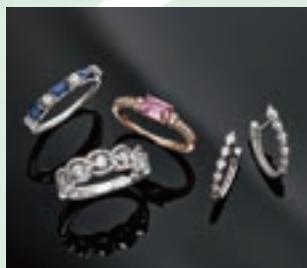
売上高 (単位: 百万円)



その他

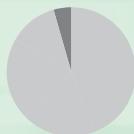
Other

大学、研究機関、窯業及び宝飾等上記以外の業種への売上高は19億77百万円(前期比0.1%減)となりました。



売上構成比

4.3%

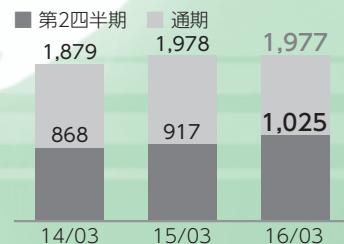


売上高

1,977百万円



売上高 (単位: 百万円)

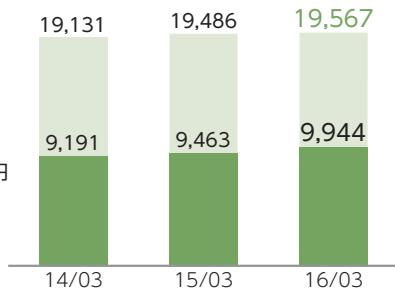


日本

(単位:百万円)

■ 第2四半期
■ 通期

売上高
19,567 百万円
売上構成比
43.1%

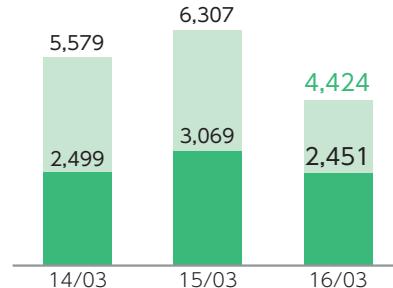


台湾

(単位:百万円)

■ 第2四半期
■ 通期

売上高
4,424 百万円
売上構成比
9.7%

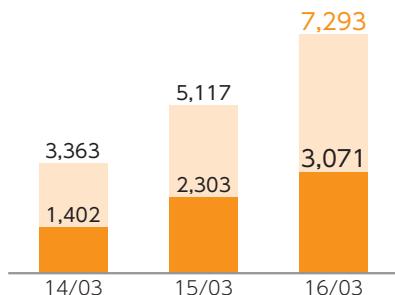


中国

(単位:百万円)

■ 第2四半期
■ 通期

売上高
7,293 百万円
売上構成比
16.0%

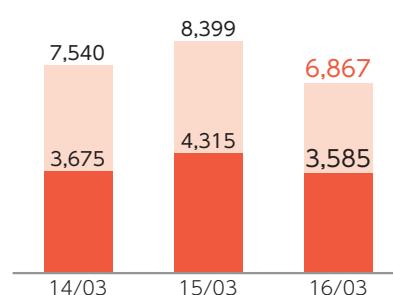


その他アジア・オセアニア

(単位:百万円)

■ 第2四半期
■ 通期

売上高
6,867 百万円
売上構成比
15.1%

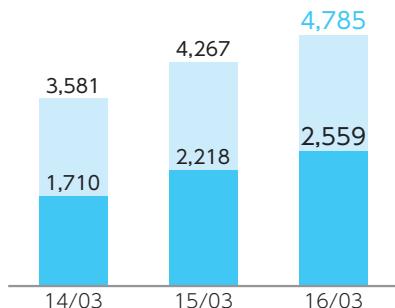


ヨーロッパ

(単位:百万円)

■ 第2四半期
■ 通期

売上高
4,785 百万円
売上構成比
10.5%

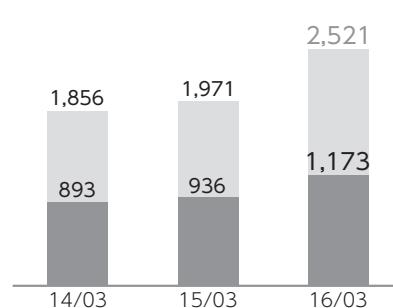


その他

(単位:百万円)

■ 第2四半期
■ 通期

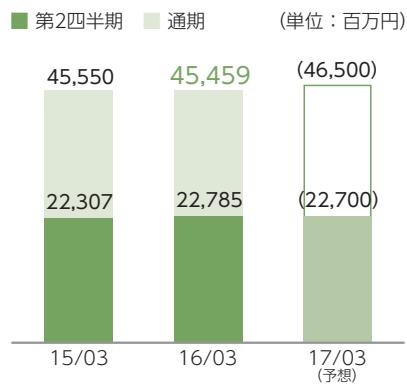
売上高
2,521 百万円
売上構成比
5.6%



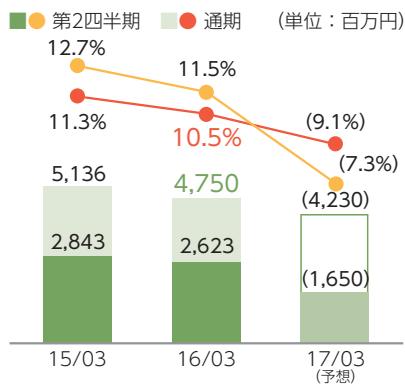
当期の
業績のポイント

売上高	45,459 百万円	(前期比 0.2% 減↓)
経常利益	5,092 百万円	(前期比 15.0% 減↓)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,338 百万円	(前期比 6.9% 減↓)
年間配当金	30 円	(前期比 ±0円 -)

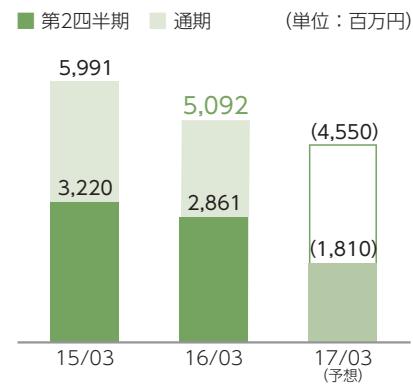
売上高



営業利益及び売上高営業利益率



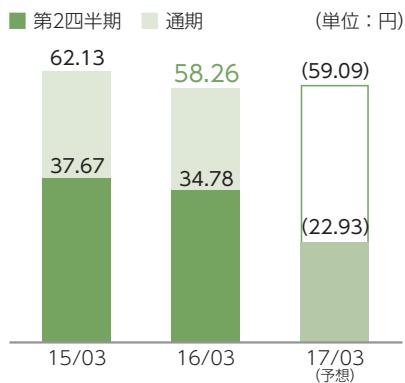
経常利益



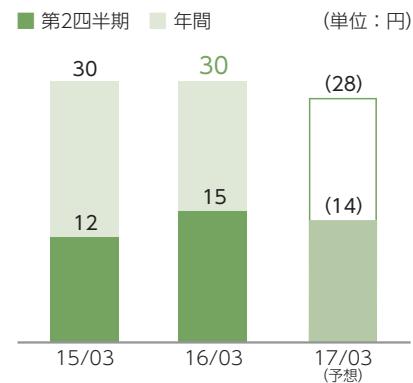
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



1株当たり当期(四半期)純利益



1株当たり配当金



TOPICS 1

メキシコに販売子会社設立

中米地区販売網を拡充するため、
新たにメキシコに販売子会社を設立いたしました。

社名	旭ダイヤモンドメキシコ,S.A.デC.V.
所在地	メキシコ レオン市
資本金	MXN 4,000,000
業務開始	2016年1月
主要販売先	輸送機器業界



TOPICS 2

マレーシアに販売子会社設立

東南アジア地区販売網を拡充するため、
新たにマレーシアに販売子会社を設立いたしました。

社名	旭ダイヤモンド インダストリアルマレーシアSDN.BHD.
所在地	マレーシア クアラルンプール市
資本金	MYR 1,000,000
業務開始	2016年1月
主要販売先	電子・半導体業界



連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

	当期 2016.3.31	前期 2015.3.31
資産の部		
流動資産	33,813	33,622
固定資産	37,325	40,771
有形固定資産	24,556	25,247
無形固定資産	120	110
投資その他の資産	12,648	15,412
資産合計	71,139	74,394
負債の部		
流動負債	5,730	7,083
固定負債	8,465	8,532
負債合計	14,195	15,615
純資産の部		
株主資本	52,832	52,646
資本金	4,102	4,102
資本剰余金	7,129	7,129
利益剰余金	41,615	41,425
自己株式	△ 15	△ 11
その他の包括利益累計額	2,910	4,896
その他有価証券評価差額金	2,346	3,464
土地再評価差額金	162	143
為替換算調整勘定	479	1,296
退職給付に係る調整累計額	△ 78	△ 7
非支配株主持分	1,201	1,235
純資産合計	56,943	58,778
負債純資産合計	71,139	74,394

連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

	当期 2015.4.1から 2016.3.31まで	前期 2014.4.1から 2015.3.31まで
売上高	45,459	45,550
売上原価	31,928	30,913
売上総利益	13,530	14,637
販売費及び一般管理費	8,780	9,500
営業利益	4,750	5,136
営業外収益	513	919
営業外費用	171	64
経常利益	5,092	5,991
特別利益	59	82
特別損失	120	388
税金等調整前当期純利益	5,031	5,685
法人税等	1,631	2,087
当期純利益	3,399	3,597
非支配株主に帰属する当期純利益	61	12
親会社株主に帰属する当期純利益	3,338	3,584

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

	当期 2015.4.1から 2016.3.31まで	前期 2014.4.1から 2015.3.31まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,290	6,273
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,228	△ 5,846
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,590	△ 1,441
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 362	348
現金及び現金同等物の増減額	109	△ 666
現金及び現金同等物の期首残高	12,857	13,523
現金及び現金同等物の期末残高	12,966	12,857

詳しい決算情報は当社IR情報をご覧ください。 ➔ <http://www.asahidia.co.jp/ir/>

旭ダイヤ IR 

株式の状況

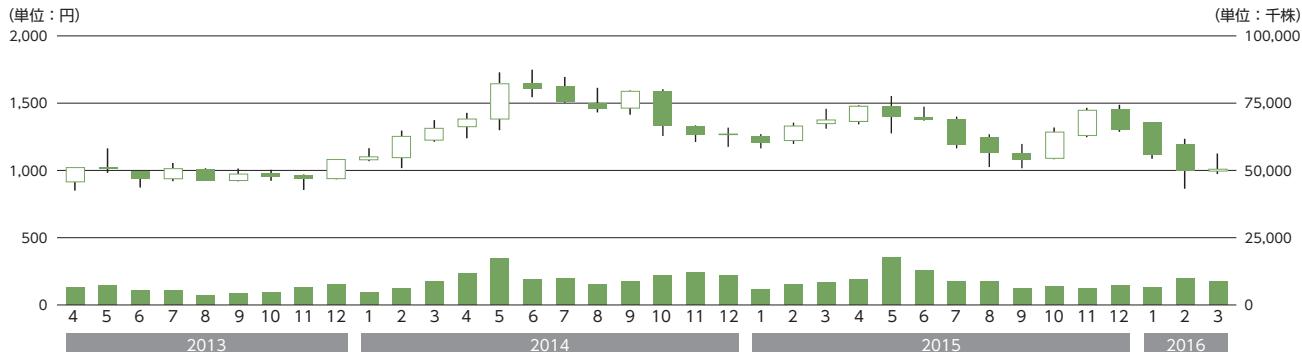
発行可能株式総数 190,300,000株
 発行済株式の総数 56,710,000株
 株主数 12,097名

大株主 (上位10名)

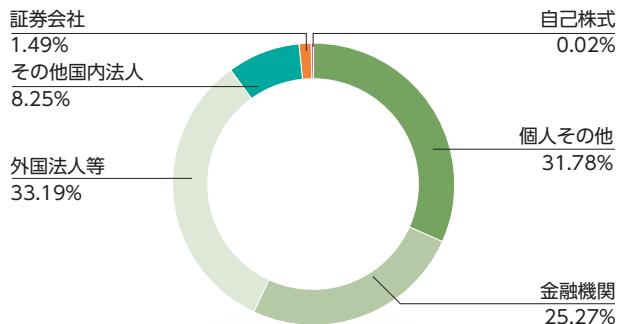
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,512	4.43
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	2,090	3.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,029	3.58
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-EDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	1,907	3.36
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	1,676	2.96
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-HCR00	1,619	2.86
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,384	2.44
三井住友信託銀行株式会社	1,370	2.42
ユニオンツール株式会社	1,310	2.31
旭ダイヤモンド社員持株会	1,252	2.21

(注)1. 持株比率の計算は、自己株式12,188株を除いて計算しております。
 (注)2. 持株数については、表示単位未満の端数を切り捨て、持株比率については四捨五入して表示しております。

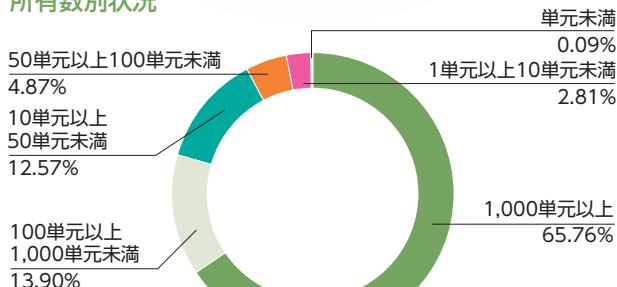
株価・出来高推移



所有者別状況



所有数別状況



会社概要

商号 旭ダイヤモンド工業株式会社
 英文社名 Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.
 本社所在地 東京都千代田区紀尾井町4番1号
 設立年月日 1937年10月9日
 資本金 4,102,188,450円
 従業員数 1,017名 (連結 2,108名)

役員 (2016年6月28日現在)

取締役

代表取締役社長	片岡和喜
代表取締役常務	粉川和勇
常務取締役	奥井威夫
取締役	藍敏雄
取締役	谷口和昭
取締役	鈴木徹
取締役	萩原利昌
取締役(社外)	小山修
取締役(社外)	永田新一

監査役

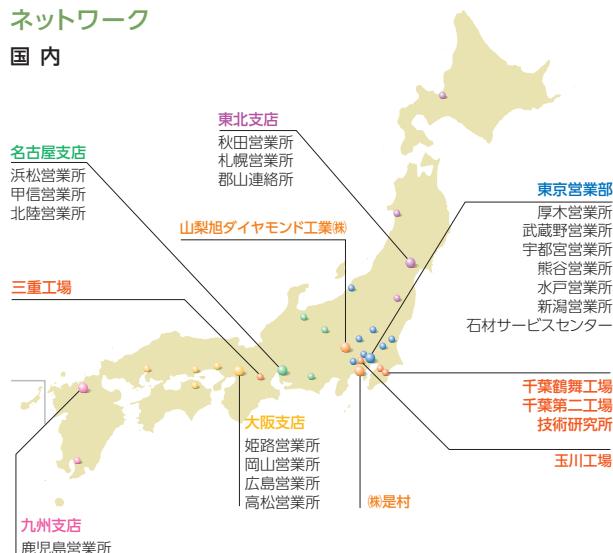
常勤監査役	香山盛夫
監査役(社外)	服部盛敏
監査役(社外)	大高由紀夫

執行役員

常務執行役員	大河内孝夫
常務執行役員	滝口明
執行役員	井元修三
執行役員	阿部英夫
執行役員	原智彦
執行役員	望月政司
執行役員	松田順一
執行役員	松川英樹
執行役員	花木永典

ネットワーク

国内



海外



駐在員事務所	海外グループ会社	
ヨーロッパ駐在員事務所 (フランス)	上海旭ダイヤモンド工業	(中国)
	台湾旭ダイヤモンド工業	(台湾)
	新韓ダイヤモンド工業	(韓国)
	旭ダイヤモンドタイランド	(タイ)
	旭ダイヤモンドインドネシア	(インドネシア)
	旭ダイヤモンドマレーシア	(マレーシア)
	旭ダイヤモンドオーストラリア	(オーストラリア)
	旭ダイヤモンドアメリカ	(アメリカ)
	旭ダイヤモンドメキシコ	(メキシコ)
	旭ダイヤモンドヨーロッパ	(フランス)
	旭ダイヤモンドドイツ	(ドイツ)
	旭ダイヤモンドスウェーデン	(スウェーデン)
	是村磨料(上海)	(中国)

株主メモ

決算と配当金のお支払	毎年3月31日を決算期とし、年1回の決算を行います。配当金は毎決算期現在(中間配当をする場合は毎年9月30日現在)の最終の株主名簿に記録された株主又は登録質権者に対し、ご指定の方法によりお支払いいたします。
定時株主総会	毎年6月下旬に開催いたします。
定時株主総会の基準日	毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.asahidia.co.jp/) 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



WEB サイトのご案内

当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報、ジュエリーの情報を掲載しております。ぜひご覧ください。



URL : <http://www.asahidia.co.jp/>



Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

